

こんにちは 家畜保健衛生所です

牛異常産ウイルス調査結果について

R元.12.20

家畜保健衛生所では、毎年、農家のみなさまのご協力のもと、県内の浸潤状況を見るために異常産ウイルス（ヌカカなどの吸血昆虫が媒介するウイルスの総称）の抗体保有状況を調査しています。

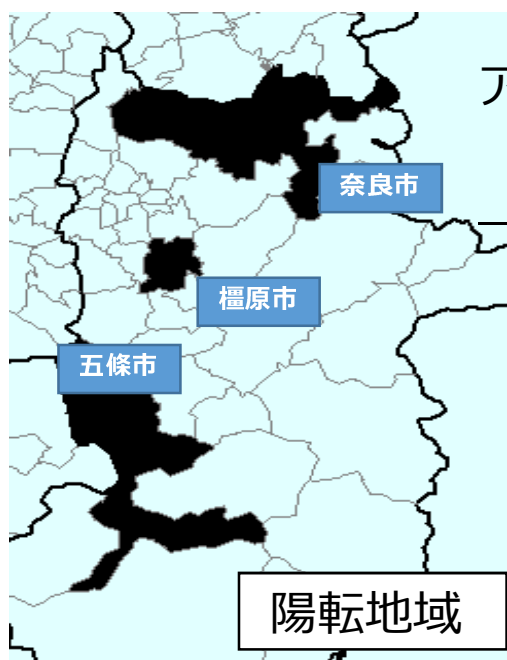
調査協力：13戸29頭の子牛について6、8、9、11月の計4回

調査場所：奈良市・安堵町・宇陀市・御杖村・橿原市・五條市・葛城市・御所市



調査疾病：イバラキ病、牛流行熱、アイノウイルス感染症、アカバネ病、チュウザン病

調査成績：9月に5頭、11月に6頭、アカバネウイルスの陽転が確認されたため、アカバネウイルスが侵入していると考えられます！



アカバネウイルスに感染すると流産や異常産（体型異常、起立不能、盲目等の子牛）、難産を引き起こします。免疫がない状態でウイルスが侵入すると大変危険です！



蚊が発生する前の春先に3種混合ワクチンで防ぎましょう。

予防接種を行い、疾病から牛を守りましょう！

早流死産、奇形子牛などの異常を発見されましたら当所まで御連絡下さい。

家畜保健衛生所 業務第一課

TEL:0743-59-1700

FAX:0743-59-1740